



おおつか公彦 県政レポート

略歴 ●昭和53年6月24日 灘区生まれ ●平成14年神戸大学経営学部卒業 ●サントリー株式会社本社財務部勤務、衆議院議員 赤羽一嘉事務所秘書などを経て、昨年4月に初当選

春の新生活ひょうご家計応援キャンペーン

プレミアム付デジタル券

はばタンPay+ (プラス)

第3弾販売決定!!

おおつか公彦は、本券を所管する「産業労働常任委員会」に所属。8/21、9/19、10/24、12/11の同委員会で第2弾、第3弾の発売の必要性やサポートの充実を訴えたことが、実現への大きな後押しとなりました。

第3弾販売購入対象者

兵庫県在住者 ▶ 第1弾、第2弾購入者もお申込可能!

2024年

第3弾申込期間

2月1日(木)0:00~2月25日(日)20:00まで

※応募多数の場合は抽選となります

2024年

デジタル券
利用期間

3月11日(月)~6月30日(日)まで

※ただし、県議会の議決が得られたのちに、利用期間は確定します

1人最大4口まで申込可能!
6,250円分を
5,000円で販売!

4口
買えば

5,000円
お得!

14,000店以上で利用可能 | 兵庫県内のスーパー・コンビニ・ドラッグストア・家電量販店・飲食店・直売所・商店街の小売店等でご利用いただけます

第1弾、第2弾で購入したデジタル券の有効期限は2024年2月29日までです。
2024年3月1日以降はご利用できませんのでご注意ください。

詳しくはコチラ

特設ホームページ | <https://habatan-pay-plus.com/> |

ひょうご家計応援キャンペーン プレミアム付デジタル券
「はばタンPay+(プラス)」事務局 専用コールセンター

開設期間
2023年7月10日(月)~
2024年7月15日(月)



株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

各アプリストアでダウンロードできます



iPhoneの方はコチラから



Androidの方はコチラから



※Apple、Appleのロゴ、App Storeは、米国および他国のApple Inc.の登録商標です。※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLCの商標です。
※ご利用にはQRコードの読み取り可能なスマートフォン等が必要となります。※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

お問い合わせはコチラ
(受付時間:9:00~17:30)

050-2018-3367

携帯電話ショップ(docomo、KDDI、Softbank、楽天)、各区役所等で開設のスマホ相談窓口でも、対面サポートを実施中。

Check

物価高対策

1世帯あたり7万円の給付が開始(住民税非課税世帯) 中間所得者世帯は、1人あたり4万円の定額減税を実施(6月)

国の物価高対策の大きな柱の1つは、家計を支える対策です。公明党兵庫県議団は県知事に、また、公明党神戸市議団は神戸市長に対して、物価高対策を盛り込んだ緊急提言を昨年実施。翌12月の県議会、市議会では、補正予算案が可決されました。神戸市では住民税非課税世帯の皆様に対しては、1世帯7万円の給付が1月下旬に開始(令和5年12月現在)。また、中間所得者世帯の皆様に対しては、所得税・住民税1人あたり4万円の定額減税を本年6月に実施予定です。

支給対象	支給額	開始予定
低所得世帯	7万円 (現金支給)	令和6年1月
中間所得世帯	4万円 (定額減税)	令和6年6月

(令和5年12月14日現在)

一般質問で登壇——政策提言を行う

第365回定例県議会（令和5年12月）



物価高を上回る賃上げに必要な 県内中小企業への支援策について（要旨）

A 質問：おおつか

政府の来年度予算案では、持続的な賃上げを目指すことが柱に。兵庫県としてどのような中小企業を支援する施策を展開していくのか？
また、兵庫県として中小企業の賃上げに向けた「政労使会議」を行うべきだが、その考えは？

Q 答弁：知事

大変重要なテーマだ。兵庫県では9割以上が中小企業。これから人手不足対策、さらには、働いていらっしゃる方の賃上げも県がしっかりやっていく。さまざまな政策を県が実施しているが、兵庫県経済の好循環の実現には、賃上げへの機運の醸成が重要であると考えている。そのために、兵庫版の政労使会議を速やかに開催したい。

高齢者が元気な兵庫県へ 住民主体の「通いの場」の 活性化について（要旨）

A 質問：おおつか

兵庫県は、「ふれあい喫茶」「健康体操」など、「通いの場」が盛んな全国有数の地域。住み慣れた地域で安心して暮らしていける高齢者に優しい兵庫県に向けた支援策は？

Q 答弁：知事

兵庫県内の通いの場の数は全国1位。今後は、「通いたくなる場」をめざして、企業と連携して、通いの場での食料品や買物の共同購入の仕組みを企業や市町と連携して進めたい。また、理学療法士を市や町に派遣したりするなど、市町の状況に応じた伴走型の取組を進めていきたい。

その他の質問・政策提言

- 地域社会の課題解決に向けた兵庫県内のスマートシティの取組支援と今後の展望
- 兵庫県の子供に対する大阪・関西万博無料招待の実施 など

今後も「帯状疱疹予防ワクチン接種助成制度の創設」を主張し実現をめざします。

詳しくは [兵庫県議会](#) [議会中継](#) [大塚](#) で検索



不妊治療支援を拡充 さらなるサポートを推進します！

兵庫県は不妊治療支援策を拡充し、保険適用外の先進医療や通院交通費を助成する制度を4月から開始する方針です。また、治療と仕事を両立しやすい環境づくりのための不妊治療支援に特化した全国初の条例化もめざします。

不妊治療
応援サイトは
こちらから↓

不妊治療応援サイトの立ち上げ

1 経済的負担の軽減 ①②とも所得制限なし	① 保険適用外の先進医療費を助成 対象 県内医療機関で先進医療を受けた者（43歳未満） 助成額 1回（1ヶ月）あたり3万円（回数制限なし） 1ヶ月は生類補助医療開始から胚移植まで	② 先進医療にかかる通院交通費を助成 対象 本人（同行者は対象外） 助成額 1回（1ヶ月）の治療にかかった通院交通費の合計額から5,000円*を控除した額の1/2以内の額 対象手続 ①鉄道運賃 ②特急料金 ③バス ④自家用車 ⑤高速道路料金 *県内市町から神戸市内までの平均交通費（往復）
③ デジタル化による申請受付の簡便化 ・オンライン申請受付「e-ひょうご」を活用	2 不妊治療と仕事の両立 ・管理職を含めた企業向けセミナー開催 ・健康づくりチャレンジ企業向け支援	3 プレコンセプションケア推進 ・高校生、大学生を対象に妊娠・出産を含む健康についての出前講座などを実施
4 普及啓発 ・SNSやチラシ、ポスターによる情報発信（医療機関、行政機関、学校、企業など） ・不妊治療応援サイトの活用（R6.2.1～）	5 不妊治療支援特化条例の創設 ・企業の取組促進や教育現場の理解促進を図るための条例制定 不妊治療支援に特化した条例は全国初	

緊急総合対策

自動録音機付電話機の購入 1万円の補助

特殊詐欺被害の撲滅をめざします！

過去最悪のペースで増加する特殊詐欺被害。兵庫県は、従来の制度を拡充し、65歳以上の県内在住者を対象に、自動録音機能付き電話機の購入に最大1万円、録音機には最大5千円を補助します。標準的な機種なら補助の範囲内で購入が可能。着信時に録音を告げる警告メッセージを流すことで、多くの被害が防げます。この他、被害防止対策キャンペーンも行います。

コールセンター [☎078-362-3225](tel:078-362-3225)（兵庫県くらし安全課）

